

# 5年生の取組み

5年生の国語科では「この本おすすめします」の授業の中で、授業支援クラウド「ロイロノートスクール」を活用して、学校図書館やインターネットを活用して調べた資料をまとめ、発表する活動を行った。取組み内容としては、1年生～4年生までの国語で学習した物語文を振り返り、その中で得た学びを学校みんなに発信するという授業である。「おてがみ」（アーノルドローベル作）や「スイミー」（レオ＝レオニ作）、「くじらぐも」（中川李枝子作）などを読み返した後に同じ作者の別の物語と読み比べて作者の傾向性を探ったり、インターネットを使ってHPなどから作者が絵本を書き始めたきっかけに触れようとしたりした児童もいた。他にも、発行年月日やあとがきなど、本を隅から隅まで調べて作者の思いを拾おうとする姿もあり印象的であった。またこれらの調べたことをロイロノートでまとめクラスで共有し、ポップという形で学校図書館にて掲示した。



- あまんきみこさんは、戦争経験があるから生きることのよろこびやかなしみをかたりかけている。
- 絵本の登場人物の中に動物が出てくることが多い。
- 幻想的な、作品が多い。
- 少女時代病弱だった。

## 感想

あまんきみこさんは、戦争経験があるので、人の気持ちがわかることはとってもいいと思いました。これからは私は人の気持ちの分かる人になろうと思います。